

名古屋大学 医学系研究科・助教・公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 看護科学 高度実践看護開発学講座（慢性期成人看護学）	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当予定科目等）] （雇入れ直後） 《担当予定科目》 ＜学部＞慢性期成人看護学Ⅲ、慢性期看護学実習、看護研究演習（卒業研究）など ＜大学院＞高度実践看護開発学セミナー、臨床がん看護学セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲなど （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 助教（テニュアトラック制）・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日	
5	募集研究分野	大分類	医学
		小分類	臨床看護学
6	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。 審査に合格した場合はテニュアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の 定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 以下の全ての要件を満たしていること。 (1) 博士の学位を有することが望ましい。 (2) 看護師の資格を有すること。 (3) 慢性期成人看護学領域の臨床経験を2年以上有すること。 (4) 名古屋大学大学院助教として相応しい見識と人格を有すること。 《求める人物像》 名古屋大学の方針に基づき、看護科学に関する高度の学識と高い倫理観を有し、講座制のもとで研究を推進するとともに学生教育に積極的かつ協調的に取り組める者。特に、慢性期成人看護学の研究・教育に高い意欲と能力を有する者。	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止	

9	応 募 期 間	2026 年 9 月 18 日（金）～ 2026 年 10 月 19 日（月）
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 (1) 履歴書（様式 1、名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと） (2) 業績目録（様式 2、名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと） (3) 主たる学術論文 3 編以内の別刷りまたはコピー なお、学術論文が英文の場合は 400 字程度の日本語要約をつけてください。 (4) これまでの実践・研究の概要と今後の研究・教育への抱負 (1,500 字程度、A4 用紙 1 頁横書き) (5) 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先 (6) 審査に役立つと考えられる他の事項（学会・社会活動など） (7) 「11.その他」に記載の様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1 部 (8) 送付状に 2027 年 4 月 1 日以降で、着任可能な最短期日を明記してください。 * 上記の提出書類を PDF にして提出してください。((1)～(8)は一組にまとめて 1 つの PDF としてください。) 《提出先》 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 TEL : 052-719-1504、または 1580 E-mail : iho_saiyou★t.mail.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） * 応募は全て PDF にて E mail にて送付してください。メールのタイトルは、「高度実践看護開発学 助教応募」としてください。Email での提出はファイルが約 10 MB を超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。 * 書類のご提出後、当係から「受理メール」を送信いたします。万が一、提出日の翌日（土日祝日を除く）になってもメールが届かない場合は、大変お手数ですが、提出先の電話番号までご連絡をお願いいたします。 《応募締切》 2026 年 10 月 19 日（月）17 時必着 《問合せ先》 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学高度実践看護開発学講座 教授 佐藤 一樹 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目 1 番 20 号 TEL : 052-719-1109 E-mail : sato.kazuki.s6★f.mail.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください） 《ホームページ》 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/)の「教員公募」欄から入ってください。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] (1) 書類審査 (2) 面接（書類審査後、該当者については面接・プレゼンテーションを行う場合があります。なお、面接時の旅費は自己負担となります。） ・ 面接実施者については、電子メールで連絡をします。 ・ 応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行います。

11	その他	・名古屋大学は、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。 以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/ipBsmr9Mz2T5rRd なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング （Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。 詳細は下記をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
----	-----	--